



第77期報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

ムンバット株式会社

証券コード：8115

株主の皆様へ



代表取締役
会長兼社長執行役員

中 村 卓 司

平素は格別のご高配を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第77期（平成29年4月1日から平成30年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、その概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、景気回復基調が持続しました。訪日外国人による好調なインバウンド需要や、雇用情勢の改善傾向、株価が堅調に推移したこともあり、個人消費につきましても緩やかな回復基調ですが、人件費増加に対する企業の慎重な姿勢や消費者の節約志向も根強くあることから、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当連結会計年度における当社グループの売上高は、前年同期比1.1%減の123億53百万円となりました。百貨店の既存店ベースでの店頭販売は、前年実績を上回り、当社グループの店頭販売シェアも改善したものの、閉店影響による売上減少をカバーするには至りませんでした。商材別の要因としては、雨傘・レイングッズの販売につきまして、梅雨時の降雨量が少なかったこと、パラソル・春夏物の帽子の販売につきまして、7月下旬以降の天候不順によりマーケットの勢いが失速いたしましたこと、洋品毛皮・秋冬物の帽子・洋品の販売につきまして、寒波到来により好調に推移いたしましたこと等が挙げられます。

損益面では、売上高が前年同期比減少したこと、為替相場が前年同期より円安傾向で推移したこと等により、売上総利益額は前年同期比1億12百万円減少し、前年同期比2.1%減の52億71百万円となりました。販売費及び一般管理費につきましては、販売促進関係費用の減少等もあり、前年同期比50百万円減少し、営業利益は前年同期比9.3%減の6億7百万円となりました。経常利益につきましては、為替差益を23百万円計上したことや、本社建物にかかる賃貸収入の増加等もあり、前年同期比4.5%増の6億55百万円となりました。今年度は特別損失にて固定資産除却損を4百万円計上していることから、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比11.7%減の4億15百万円となりました。

市場では、お客様のニーズは多様化し、高額品から低価格帯に至るまで幅広く、商品の付加価値に見合った妥当な価格での提供が求められております。地球環境に配慮した素材や商品に対する社会の関心も益々高くなってきております。

個人消費は持ち直しの動きとなっておりますが、消費者の節約志向は根強く存在し、また、海外生産にかかる人件費・原材料の高騰等のコストアップ要因や為替変動のリスクが存続するなど、引き続き当社グループを取り巻く環境は先行き不透明な状況となっております。

当社グループでは、平成29年4月より事業戦略部を新設し、既存の販売ルート以外のチャネルでの売上げ・収益を拡大し新しい柱となる事業の構築を推進するための体制を強化しております。引き続き、生産拠点の変更、原材料・生産方法の見直し等によるコストダウンも進めながら、お客様のニーズに即応した質の高いものづくりを一段と推進し、魅力ある商品をマーケットに提供し続けることに注力し、売上げ及び利益の拡大を図ってまいります。さらに徹底した経営の効率化により、安定的な収益を維持できる企業基盤の構築に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

事業の概況

<部門別業績>

(洋傘部門)

当連結会計年度の売上高は、52億15百万円、前年同期比3.7%の減収となりました。

雨傘・レイングッズ市場では、梅雨時の降雨量が少なく大変低調なマーケットとなりました。10月には降雨が多かったものの、上半期における少雨の影響をカバーするには至りませんでした。パラソル市場では、7月中旬までは比較的好調に推移いたしましたが、7月下旬以降、天候不順となりましたため失速し、累計期間では前年並みのマーケットとなりました。当社グループにおきましては、店頭での販売シェアを伸ばすことはできませんでしたものの、雨傘・レイングッズの販売における大きな落ち込みをパラソルの販売でカバーしきれず、洋傘部門合計の売上高は前年同期を大きく下回りました。2018年春夏シーズン以降、従来の水準をはるかに超える超撥水性を実現した雨傘「FLO(A)TUS」の販売を開始しております。また、販路拡大のための新ブランド「estaa」を立ち上げております。今後さらに軽量の傘等、機能性を高めた商品の開発も引き続き進めてまいります。

(洋品部門)

当連結会計年度の売上高は、30億98百万円、前年同期比1.2%の増収となりました。

春夏シーズンでは花柄や幾何柄プリントのシルクスカーフ等の動きがよく、秋冬シーズンでは寒波到来により防寒アイテムを中心に、カシミア製品やマフラー等が順調に推移いたしました。1月以降のセール時期にも、その勢いは止まらずに順調に売上が伸びました。当社グループにおきましては、春夏物商品の販売はほぼ前年並み、秋冬物商品の販売は前年超えで推移し、洋品部門の売上高は前年同期を

上回りました。2018年春夏シーズン以降、吸放湿性に優れ、UV対策、ウォッシュャブル、心地よい肌触りを備えたストール「呼吸するストール」の投入等、引き続き市場の活性化に向けた提案を行ってまいります。

(帽子部門)

当連結会計年度の売上高は、24億75百万円、前年同期比2.6%の減収となりました。

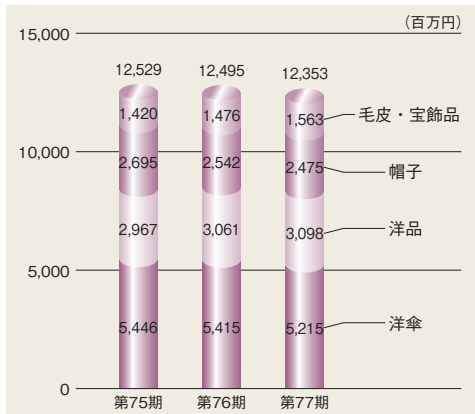
春夏シーズンはパラソルと同様、7月下旬以降の天候不順のため失速し、秋冬シーズンは洋品と同様、好調に推移いたしました。当社グループにおきましては、冬物商品の販売はベレー帽子やカシミアニット帽子が牽引する等、順調であったものの、晩夏物商品の販売不振分をカバーできず、累計期間での帽子部門合計の売上高は前年同期を下回りました。2018年春夏シーズン以降、花粉やハウスダスト等のタンパク質を分解する効果のある「ハイドロ銀チタン[®]」を使用した新素材の帽子の販売を展開しております。

(毛皮・宝飾品部門)

当連結会計年度の売上高は、15億63百万円、前年同期比5.9%の増収となりました。

強含みの株式相場や気温が低めに推移した外部環境にもかかわらず、高価格帯の毛皮マーケットは盛り上がり欠ける展開となりました。当社グループにおきましては、毛皮小物ニーズへの対応商品、フェイクファー等、新鮮味のある商品の品揃えに対しましてご好評をいただきました。毛皮・宝飾品ともに「ミラ・ショーン」ブランドを軸に展開し、デンマーク製やイタリア製のインポート商品も引き続き充実させました。毛皮商品の高額品は動きが良くありませんでしたが、レザー商品の販売は堅調で、洋品毛皮商品の販売は大変好調に推移し、毛皮・宝飾品部門合計の売上高は前年同期を上回りました。

事業区分別売上高の推移



当社グループの財産及び損益の状況の推移

区 分	第74期 (平成27年3月期)	第75期 (平成28年3月期)	第76期 (平成29年3月期)	第77期 (当連結会計年度) (平成30年3月期)
売上高(百万円)	12,743	12,529	12,495	12,353
経常利益(百万円)	642	391	626	655
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	400	222	470	415
純資産(百万円)	8,121	8,041	8,440	8,691
総資産(百万円)	11,941	12,572	12,683	12,797
1株当たり当期純利益(円)	80.60	44.79	95.55	84.71
1株当たり純資産額(円)	1,635.24	1,619.52	1,720.46	1,782.77

財務諸表の概要 (連結)

●連結貸借対照表 (要旨)

(単位：百万円)

科目	当期 (平成30年3月31日現在)	前期 (平成29年3月31日現在)	科目	当期 (平成30年3月31日現在)	前期 (平成29年3月31日現在)
資産の部			負債の部		
流動資産	7,505	7,636	流動負債	2,970	2,918
現金及び預金	834	912	支払手形及び買掛金	1,003	972
受取手形及び売掛金	3,469	3,297	電子記録債務	387	385
たな卸資産	2,779	2,839	短期借入金	741	525
その他	433	598	未払法人税等	87	165
貸倒引当金	△ 11	△ 12	賞与引当金	86	93
固定資産	5,291	5,046	返品調整引当金	210	224
有形固定資産	3,563	3,680	その他	453	550
土地	2,230	2,346	固定負債	1,135	1,324
その他	1,332	1,334	長期借入金	367	832
無形固定資産	675	459	退職給付に係る負債	402	402
のれん	170	212	その他	365	89
その他	504	246	負債合計	4,105	4,242
投資その他の資産	1,053	906	純資産の部		
投資不動産	558	450	株主資本	8,633	8,395
その他	522	484	資本金	3,339	3,339
貸倒引当金	△ 27	△ 28	資本剰余金	1,041	1,041
資産合計	12,797	12,683	利益剰余金	4,703	4,435
			自己株式	△ 450	△ 420
			その他の包括利益累計額	57	44
			その他有価証券評価差額金	63	23
			繰延ヘッジ損益	△ 15	20
			為替換算調整勘定	12	19
			退職給付に係る調整累計額	△ 2	△ 18
			純資産合計	8,691	8,440
			負債及び純資産合計	12,797	12,683

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結損益及び包括利益計算書(要旨) (単位:百万円)

科目	当期	前期
	(平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	(平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
売上高	12,353	12,495
売上原価	7,081	7,111
売上総利益	5,271	5,384
販売費及び一般管理費	4,664	4,714
営業利益	607	669
営業外収益	97	80
営業外費用	49	123
経常利益	655	626
特別利益	—	55
特別損失	4	—
税金等調整前当期純利益	650	682
法人税、住民税及び事業税	213	262
法人税等調整額	22	△ 50
親会社株主に帰属する当期純利益	415	470
包括利益	428	571

(注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

科目	当期	前期
	(平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	(平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	403	691
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10	△ 74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 465	△ 494
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 5	△ 5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少額)	△ 77	116
現金及び現金同等物の期首残高	912	795
現金及び現金同等物の期末残高	834	912

(注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●連結株主資本等変動計算書 (平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株主資本					その他の包括利益累計額						純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	3,339	1,041	4,435	△ 420	8,395	23	20	19	△ 18	44	8,440	
連結会計年度中の変動額												
剰余金の配当			△ 147		△ 147						△ 147	
親会社株主に帰属する当期純利益			415		415						415	
自己株式の取得				△ 30	△ 30						△ 30	
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						39	△ 36	△ 6	16	12	12	
連結会計年度中の変動額合計	—	—	268	△ 30	237	39	△ 36	△ 6	16	12	250	
当期末残高	3,339	1,041	4,703	△ 450	8,633	63	△ 15	12	△ 2	57	8,691	

(注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表の概要（単体）

●貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期 (平成30年3月31日現在)	前期 (平成29年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	6,805	6,946
固定資産	5,554	5,303
資産合計	12,359	12,249
負債の部		
流動負債	2,841	2,720
固定負債	1,088	1,255
負債合計	3,929	3,975
純資産の部		
株主資本	8,379	8,234
資本金	3,339	3,339
資本剰余金	1,039	1,039
利益剰余金	4,450	4,275
自己株式	△ 450	△ 420
評価・換算差額等	50	39
その他有価証券評価差額金	63	23
繰延ヘッジ損益	△ 13	15
純資産合計	8,429	8,273
負債及び純資産合計	12,359	12,249

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

●損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

科目	当期 (平成29年4月1日から 平成30年3月31日まで)	前期 (平成28年4月1日から 平成29年3月31日まで)
売上高	11,888	12,037
売上原価	7,311	7,313
売上総利益	4,577	4,723
販売費及び一般管理費	4,278	4,323
営業利益	298	400
営業外収益	218	166
営業外費用	55	117
経常利益	460	449
特別利益	—	55
特別損失	4	—
税引前当期純利益	456	504
法人税、住民税及び事業税	118	162
法人税等調整額	16	△ 19
当期純利益	322	361

（注）記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

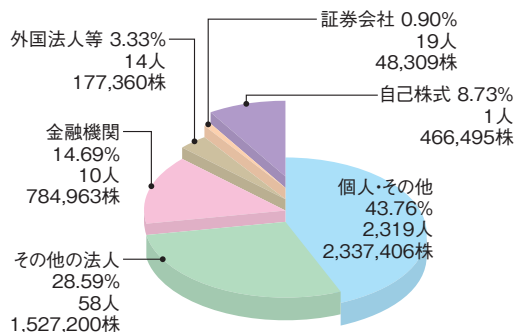
株式の状況 (平成30年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 15,000,000株
- 発行済株式の総数 4,875,238株
(自己株式466,495株を除く)
- 株主数 2,421名
- 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
	千株	%
株式会社ニード	740	15.19
八木通商株式会社	360	7.38
株式会社三井住友銀行	239	4.91
ムーンバット持株共栄会	222	4.57
河野正行	210	4.30
株式会社京都銀行	170	3.48
日本生命保険相互会社	160	3.29
京都中央信用金庫	146	3.00
岡本緑	120	2.47
ムーンバット従業員持株会	110	2.25

(注) 持株比率は自己株式(466,495株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



会社の概要 (平成30年3月31日現在)

社名 ムーンバット株式会社
 英文社名 MOONBAT CO., LTD.
 本社 京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町493番地
 東京本部 東京都千代田区九段北4-1-3
 飛栄九段北ビル4階
 支店 東京・大阪・福岡・名古屋・札幌(営業所)
 創業 明治18年3月(西暦1885年)
 設立 昭和16年9月(西暦1941年)
 資本金 33億39百万円
 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 従業員 271名(連結)・198名(単体)
 事業内容 洋傘・洋品・毛皮・レザー・宝飾品・帽子などの
 アクセントファッション商品の企画、輸入、製造、
 仕入、販売等を主な事業内容としております。
 ホームページアドレス <https://www.moonbat.co.jp>

重要な子会社の状況

会社名	資本金	主要な事業内容
ルナ株式会社	60,000千円	毛皮・宝飾商品の企画販売
A.F.C. ASIA LIMITED	1,000千香港\$	貿易業
株式会社グローリー	35,200千円	洋傘、パラソル等の製造、加工、販売
エクセレントスタッフ株式会社	26,000千円	販売業務の業務請負等
東京ファッションプランニング株式会社	48,720千円	物流業務の受託、デザインの企画

取締役及び執行役員 (平成30年7月1日現在)

代表取締役・会長兼社長執行役員 中村卓司
 取締役・専務執行役員 武内敏和 事業本部長(兼)毛皮事業部長
 取締役・常務執行役員 杉岡善秀 東京支店長
 取締役・常務執行役員 山田隆二 管理本部長(兼)リスク管理・コンプライアンス担当
 取締役・執行役員 鎌田尚 事業戦略部担当(兼)パラソル・洋傘事業部長
 取締役(監査等委員) 大道晃
 社外取締役(監査等委員) 郷田紀明 公認会計士
 社外取締役(監査等委員) 安川文夫 公認会計士
 執行役員 吉田喜彦 店頭販売促進担当
 執行役員 清水雅壽 システム部ヘッド
 執行役員 藪内康彦 経営企画・リスク管理室担当(兼)関係会社管理部門担当

株 主 メ ト

- *事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- *定時株主総会 毎年6月開催
- *基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日（中間配当をする場合）
その他必要な場合はあらかじめ公告いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

- ・証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。
- ・証券会社に口座を開設されていない株主様は、株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、下記の電話照会先にご連絡ください。

- *株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- *株主名簿管理人事務取扱場所 大阪府中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
東京都杉並区和泉二丁目8番4号（〒168-0063）
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎0120-782-031
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- *公告方法 電子公告とし、当社ホームページ (<https://www.moonbat.co.jp>) に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- *上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

《ご案内》配当金を配当金領収証でお受け取りの株主様へ

- より早く、安全、確実に配当金をお受け取りいただくために、銀行預金口座への振込によるお受け取りをお勧めいたします。手続きについてのお問い合わせ先は次のとおりです。
- ・証券会社に口座を開設されている株主様は、お取引の証券会社へお問い合わせをお願いいたします。
 - ・証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせをお願いいたします。

【表紙の写真】



表紙の商品は：2018年春夏コレクション
詳しくは弊社ホームページをご覧ください。



本社 〒600-8491 京都市下京区室町通四条南入鶏鉾町493番地
TEL (075) 361-0381 (代表) FAX (075) 371-0171
<https://www.moonbat.co.jp>